

日本、決勝T進出



【日本-ポーランド】後半、ポーランドのクリホビアクと競り合う大迫=ボルゴグラード(共同)

Russia
2018
サッカー
W杯

2大会ぶり16強

ポーランドに0-1
警告数の差で突破

【ボルゴグラード共同】

サッカーのワールドカップ(W杯)ロシア大会で日本代表は28日、ボルゴグラードで行われた1次リーグH組の最終戦でポーランド代表に0-1で敗れたが、1勝1分け1敗の勝ち点4で同組2位となり、2大会ぶりに16強による決勝トーナメントに進出した。

コロンビアがセネガルに1-0で勝ち、勝ち点6の1位通過。日本とセネガルはともに勝ち点4で得失点差、総得点、直接対決の結果でも並んだが警告や退場による「フェアプレーポイント」の差で日本が上回った。

日本は第1、2戦で同じだった先発メンバーを6人入れ替え、岡崎(レスタール武藤(マインツ)山口蛍(C大阪)らが今大会初めて先発。なかなか好機を得点に結びつけることができず、後半14分にペドナレクに決勝点を許した。